

「仙台市就職氷河期世代就職支援事業」に係る公募型プロポーザル 質問・回答

番号	資料名	頁	質問事項	質問内容	回答
1	仕様書	1~2	スキルアップ研修について	事前説明会について受講者の対面・オンラインの人数配分の想定はあるか。	今のところ配分の想定はしていません。
2				受講対象者は市内居住者か。	原則、市内居住者を想定していますが、状況に応じて市外居住者も対象にする可能性はあります。
3		2~3	マッチングイベント等について	1回あたりの企業数を30社以上とすることとあるが、1、2回目で同じ企業があってもよいか。	1回目と2回目で同じ企業が参加していても可とします。
4				30社以上であれば2日間に分けて実施してもよいか。	2日間または午前と午後で企業を入れ替えて実施していただいても構いません。
5		3~4	WEB特設サイトについて	ページ数は指定があるか。	仕様書の「(3) WEB特設サイト構築等」に記載の内容を掲載いただければ、特設ページ数の指定はありません。
6				ドメインは新規で取得するということか。	お見込みのとおりです。
7				求人として掲載する職種等を限定する予定はあるか。	限定する予定はありません。
8				指定のデザインなどはあるか。	特にありません。
9				ロールモデル3名の掲載時期はいつか。	年度内に1名ずつ順次掲載いただくことを想定しています。
10				ロールモデルについては、対象企業へ行って取材等を行うことを想定しているか。	その通りです。
11				アクセス数を測る指標の指定はあるか。また報告のタイミングはあるか。	指標はページビュー、ユニークユーザー数等で、タイミングは毎月を想定しています。
12				効果検証の意図はなにか。	効果的な周知広報等を検証するためです。
13				サイトを周知するにあたって周知媒体(SNS等)の指定はあるか。またアカウント等は受託事業者が取得するのか。	特段ありません。アカウントは受託事業者が取得していただくことを想定しています。

番号	資料名	頁	質問事項	質問内容	回答
14	仕様書	4	正規雇用就業者について	「仙台市若者就労・定着支援事業」も正規雇用者20名以上としているが、予算規模が異なるが、同じく20名以上としているのはなぜか。	一般的に就職氷河期世代の方で非正規雇用から正規雇用に就くことは厳しい状況にあると想定されていること、及びWEB特設サイト構築に係る業務も委託することから予算規模も異なりますが、同じく20名以上としています。
15			マッチングイベントのみの参加者もカウントしてよいか。	マッチングイベントの参加者も正規雇用となった場合は対象となります。	
16			短期間で離職した場合、正規雇用就業者としてカウントすることは可能か。	期間にもよるため一概には言えませんが、基本的にはカウントしていただいて構いません。	
17		1	委託費について	実費精算という形になるか。また一般管理費は設定してよいか。	原則、実費精算です。一般管理費については設定していただいて構いません。
18		2~3	事業の実施時期について	「仙台市若者就労・定着支援事業」の実施日程と被らないようにとの話があったが、それはどのように行う想定か。	受託事業者が決まり次第、事業者、仙台市で実施日程を決めたいと考えています。
19	募集要領	5	審査会でのプレゼンテーションについて	「仙台市若者就労・定着支援事業」にも応募した場合、プレゼンテーションは連続して行うのか。	その想定です。
20	その他	その他	事業の参考について	同様の事業を実施している他の自治体などで参考にしているところはあるか。	宮城労働局や横浜市などの事業を参考としている部分はあります。